別紙

研 究 等 成 果 報 告 書

研究費の区分	基盤研究費・学部等研究費・全学研究費 種目：学部等研究費
研 究 課 題	コミュニケーションの教育法に関する実践的方法・・・実践的教材開発
学部等・職・氏名	共通教育センター・准教授 熊本　哲也
研究成果の概要	本研究の目的は「コミュニケーション教育の実践化」であり、これを外国語を通じたコミュニケーションだけでなく広く異文化間の交流をうながすメディアを用いた教育の実践とし、今年度は、インターネットや映像を用いた教育法の検討を行った。その中で、いくつかの観点からのアプローチがあった。1）異文化理解のための表象文化論という観点からのアプローチがあった。これは表象を用いた異文化間コミュニケーションのあり方を歴史的な映像資料を収集分析し、映像のリテラシーを検討するというものであった。共通教育センターは、様々な国々の言語を担当する教員が所属し国際的な文化を多様に提供できる環境にあるが、こうした特性からいわば多元的に表象文化を取り上げてゆくことができた。2）共通教育センターの新たな運営方針を踏まえ、外国語充実に向けた取り組みとして、ウエブ上における外国語学習に関するガイダンスページ作成に取り組んだ。授業での副教材となることを想定し、各教員の紹介、英語学習ガイダンス、ウエブ利用の学習方法などを中心に情報を整理し、ウエブ上に公開した。
	1）異文化理解のための表象文化論のアプローチには、国際的な映像資料のライブラリーを構築するという一定の目標があった。これに関して、広く各国の映像資料をライブラリー化することができた。そうした資料を用いた分析考察の一部をレポートとして提出する。2）上記したように、外国語学習に関するガイダンスをウェッブ上に載せることができ、語学教育を受容する学生へ基本的な情報を提供しうる環境を整えた。ホームページのURLは以下のとおりである。 http://www-liberal.iwate-pu.ac.jp/gaikokugogakusyu/
お成果発表等	1）異文化理解のための表象文化論に関するレポート、2）外国語学習のホームページ

注　学会発表論文等の成果発表資料を添付すること。（成果発表資料がない場合は、研究実施レポートを添付すること）記入欄が不足する場合は記入欄を拡張してください。

学部プロジェクト「コミュニケーションの教育法に関する実践的方法」：異文化理解のための表象文化論アプローチから・・・一映像作家の作品に見られる「開示された空間」のイメージ

ジャン・ルノワール、印象派画家オーギュスト・ルノワールの息子にして、しばしば映画史上最高の監督と称される２０世紀のフランス人映画監督。このルノワールの作品にはしばしばある空間を仕切る境界に「窓」が開けられたイメージがつきまとう。つまり、閉鎖的な状況やイメージが提示されるや、これに風通しのよい窓のような「開示するもの」が必ず伴って映され、空間を仕切る境界が開ける瞬間に生じるドラマ性がストーリーを強く牽引することがあるのだ。窓などによるこうした境界線の開示はルノワール作品において一体何を意味するのか。

そもそも、ルノワール自身の監督としてのキャリアは国と国の境界を軽々と越境することで成り立ってきた。第二次大戦前にはフランスにおいて様々な傑作を撮り監督としての評価を高めた後、ムッソリーニのイタリアに招待されたかと思うと、大戦勃発後ドイツ軍の侵攻によってアメリカへ亡命。越境する監督ルノワールの作品には、本来的に異質な空間、文化、国家の間の壁を開示するに至る要素が散種されているのではないだろうか。

『大いなる幻影』という作品のラストには、収容所を脱走したフランス人士官がドイツからスイスへと雪原の国境を越えてゆくシーンがあり、ドイツ人兵がこの眼には見えない国境を越えたがゆえに狙撃を断念するという件がある。ドイツ兵が順守した国境は人為的なものでしかなく、雪原の上には線引きはされるわけもない。しかし、これは「幻影」ではない。戦争という状況においては無視できない現実であり、登場人物のユダヤ人兵ローゼンタールが言うように、「戦争が終わること」の方が幻影に過ぎないのである。この作品は、収容所というなかなか脱出できない閉鎖的な空間が舞台であるにも拘わらず、視覚的なイメージはこの雪原上の国境のように開放的なものになっている。たとえば、主人公であるフランス人士官のマレシャルが最初に収容される集団房には収容所の房とは思われないほどの大きな窓がつけられている。ここでは、部屋の地下にトンネルを掘られ脱走が企てられるが、穴が完成しいよいよ脱走するという当日、捕虜達は別の収容所へと移送れる。残されたのは「穴」の掘られた房。このように、空間自体はいつでも通り抜けが可能であるように見えるのだが、そこからの脱出は困難なのである。

主人公の捕虜達が入れられた第二の収容所、ドイツの古城（ここも出口が地面から高い所にありロープを使って降りる必要がある、という困難さだけがあるがそれ以外の空間は開放的である）からうまく脱走した二人のフランス人、マレシャルとローゼンタールはとある農家にかくまわれる。この家の未亡人とその娘と親しくなる二人だが脱走兵の身分ゆえに家を後にしなければならない。そんななかでのクリスマスの朝、未亡人エルザとの別れをきりだせないマレシャルは、ローゼンタールに旅立つことを言伝る。エルザとローゼンタールは窓際でドイツ語で会話し、旅立ち告げた後「窓」が開かれそこにマレシャルがひとり佇んでいる光景がフレーミングされる。そもそも、憂愁にひたるギャバン

にクローズアップしたければショットを切り替えれば済むはずのシーンなのだが、ルノワールはここで家の中にいるローゼンタールが窓を開ける過程、そしてそのフレームの中にとらえられるマレシャルを映さねばならなかった。それは、なぜだろうか。おそらくは、ここではローゼンタールとマレシャルとの間の心理的境界の開示が暗示されているのではないだろうか。愛国者であるマレシャルとユダヤ人のローゼンタールとの間には微妙な齟齬があった。マレシャルの代弁者としてエルザに向かうことで心理的に共感し、彼らの間の境界が開ける、そのような暗示としてこの窓が開かれたのではあるまいか。

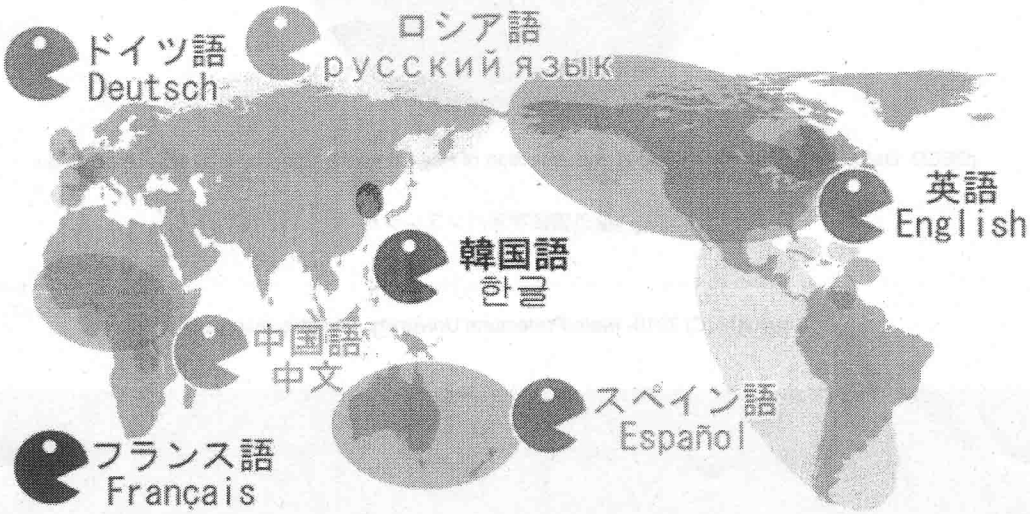
窓といえば、初期において印象的な「窓」は『雌犬』においてすでにイメージ化されている。我が家では、常日頃から口やかましい妻との間にいさかいがたえないが、なにげなく見える向かいの集合住宅の窓からは幸福そうに見える家族の様子が垣間見える。また、部屋の内で起こっている信じられないドラマをカメラが映していると、突然次の瞬間に窓の外にあるカメラが同じシーンを外から傍観者的にとらえるショットが紛れ込んでくる。『雌犬』での窓は、カメラのフレームそのものであり、冒頭でのギニョール的演出にみられるような舞台の内と外との境界の隠喩である。また、『ピクニック』では作品そのものの中心的なシーンに窓が開くショットが置かれている。有名なシルビア・バイタイユが漕ぐブランコのシーンであるが、このシーンの重要性はこの映画の製作そのものがブランコのシーンの撮影から始められたことからも明らかである。ブランコに乗るシルビアの姿に、窓を開けた男性たちのみならず、この映画をみる全ての観客が魅了されねばならなかったのである。窓は開かれ、見事な美しい光景が見る者の眼に飛び込んでくる、この瞬間、映画の観客は窓を開けて外を眺める映画内世界の人物の両眼に同一化する。

窓というフレームは、ルノワールの場合、彼の映画技法の特徴であるリアルな奥行きのある空間を描き出すことにうってつけのテクニックである。しかし、ガラスの窓で『ピクニック』や『大いなる幻影』の窓にみられるような効果は果たして望まれたであろうか。やはり、鎧戸を開け外の明るく美しいイメージが瞬間的に飛び込んでくるとき登場人物たちは心を通わせ、物語は大きく展開し、我々観客はその光景に魅せられるのではないだろうか。映画における窓は、その後、たとえばヒッチコックの『裏窓』に見られるように、向こう側に秘められたものがのぞき見されるガラスの窓、「欲望の窓」になってゆく。窓を開けることで、境界が取り払われるというルノワールの窓は、その時代に特権的であり、その意味でもルノワール特有の「窓」と言えるのである。

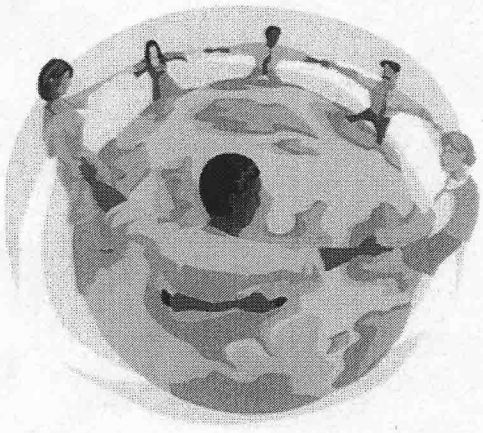
公立大学法人
岩手県立大学 外国語学習ガイダンス

外国語学習について

岩手県立大学では、英語のほかに、中国語、韓国語、ロシア語、ドイツ語、フランス語、スペイン語が開講されています。



なぜ大学で英語のほかに他の外国語も学ぶのでしょう？

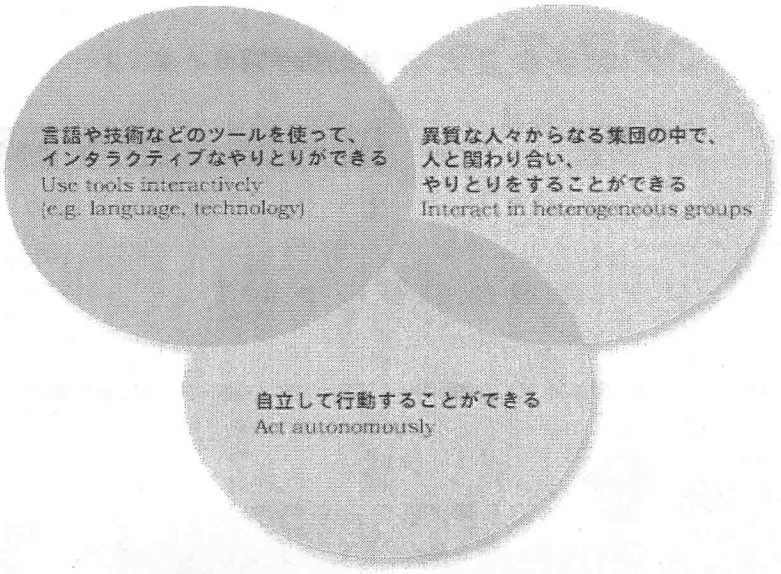


地球規模での交流が前提となった今日の人類社会において、人間誰しもが備えておくべき、基礎的な能力として**「異なる背景のさまざまな人たちと同じ空間で生きていく能力」**を身につけておく必要があります。そのために、英語以外にも、違った言語を学ぶことで、さらに広い視野が育ちます。

経済協力開発機構（OECD）は、人としての基礎的能力として「キー・コンピテンシー（Key Competencies）」（人間力）に関する提言を行っています。

このような能力を身につけるためには、多様な言語と文化への理解が必要です。日本語や現在デフォルトの世界共通語である英語だけでは、異質な人々からなる集団の中での関わり合いややりとりをするには十分ではありません。多様化する人類社会において、英語プラスそれ以外の言語の学習が必要とされている理由はそこにあります。

OECD, DeSeCo による「人間力」の３つの柱



(OECD, DeSeCo. (2006) The Definition and Selection of Key Competencies. Executive Summary. p.5.)

PDF 外国語学習パンフレット

Copyright (C) 2010- Iwate Prefectural University. All rights reserved.